

令和4年2月 岐阜市立華陽小学校

記念のマナー

食事をするときには、和食に腹らずマナーがあります。日本では、すでに、13世紀の禅寺の食事作法で、「財をつかない」や「菩を立てない」などの決まりが存在していました。また室町時代には、箸の使い方が編み出され、江戸時代には、様々な作法の本が発行されたことで、庶民にも食事作法をはじめとする生活作法が広がっていきました。このように、古くから脈、々と受け継がれている作法(マナー)を自分のものとして身に付けたいですね。そして、和食と共に未来へ引き継いでいきたいものです。

配膳のしかた





指4本を揃えて器を乗せる。親指は、器の中に入らないようにする。

岐阜の味を紹介 大豆(フクユタカ)

 日本では昔から、「若より左の方の位が高い」という考え方があります。主食を左に配置するのは、このことに基づいています。米はそれだけ貴重な物だったということです。また、小鉢や小皿に盛り付ける副菜を左に置くのは、左手で持って食べる時に食べやすいためです。日本独自の風習と利便性が合わさって、このような配膳の仕方が定着していったようです。

このようなことに気をつけましょう。

- ♥ 背筋を伸ばし、正面を向く。
- ◎ 箸を正しく持つ。
- 茶碗やお椀は持つ。
- ◎ 食器の音を立てない。

ご家庭で作ってみませんか?「ひじきと大豆の煮物」

く材料4人分>

大豆(水煮) 40 g 小さじ 2/3 小さじ 1/3 しょうゆ サラダ油 小さじ1 ひじき (乾燥) 12g にんじん 30 g 漁場げ 12 g が糖 小さじ1 小さじ2 しょうゆ さやいんげん 20 g

く作りだ>

- ① 大豆はAで下煮する。
- ② ひじきは水で戻して、食べやすい 長さに切る。にんじんは千切り、 が消揚げは油抜きをして短冊切り にする。さやいんげんはゆでて3 cmに切る。
- ③ 鍋にサラダ 猫 を熱し、ひじきとに んじんを炒める。
- ④ 油揚げ・砂糖・しょうゆ・水を加えて煮る。
- ⑤ ①とさやいんげんを斺えて煮る。